

会 議 結 果 概 要

附属機関等の名称	栃木県公私立高等学校協議会		
会議の公開について	公 開		
平成30(2018)年10月19日			
<p>(概 要)</p> <p>1 開催日時 平成30(2018)年10月17日(水) 午後2時～午後3時3分</p> <p>2 場 所 栃木県公館 中会議室</p> <p>3 出席者 会長ほか委員14名</p> <p>4 内 容</p> <p>(1) 高等学校の生徒募集について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県立高校全日制課程の募集定員は12,035人(前年比160人減)で、栃木農業高等学校、栃木工業高等学校、宇都宮清陵高等学校、鹿沼商工高等学校において各1学級減の合計4学級減とする。 ○ 県立高校定時制課程の募集定員は600人(前年比40人減)で、学悠館高等学校において1学級減とする。 ○ 全日制私立高校の募集総人員は7,215人(前年比120人減)、広域通信制高校1校の募集人員(日々輝学園高等学校塩谷本校・宇都宮キャンパス)は90人(前年度と同じ)である。 <p>(2) 学校教育活動全般における安全の確保について</p> <p>那須雪崩事故検証委員会がまとめた報告書では、「正常化の偏見(正常性バイアス)」と「マンネリズム(形骸化)」が事故の背景にあったことが指摘されている。学校教育においては、特に長年にわたり実施され、慣習化された行事において、見直しや点検が疎かになり、事故発生に繋がる危険が潜んでいると考えられる。学校は常に最新の知見に基づいて危機管理や安全教育を行うことが求められている。生徒が安心して、安全に過ごせる学校づくりを推進するため、各学校で行われた危機管理や安全教育に関する実践等について情報交換し、学校における今後の危機管理と安全教育の在り方について意見交換を行った。</p>			
問 合 せ 先	栃木県公私立高等学校協議会事務局 栃木県経営管理部文書学事課私学・宗教法人担当	電 話	028-623-2056
		F A X	028-623-2074
	栃木県教育委員会事務局教職員課県立学校人事担当	電 話	028-623-3396
		F A X	028-623-3393